

第五次新居浜市長期総合計画基本構想（案）・基本計画（案）に対する
意見募集の結果について

平成28年2月1日 企画部 総合政策課

- 1 意見募集期間 平成28年1月4日（月）～22日（金）
- 2 意見提出人数 個人 86人
- 3 意見提出件数 8件
- 4 意見の概要と意見に対する考え方

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
1	<p>（フィールド1 快適交流）</p> <p>1-2 道路の整備</p> <p>川東地区の南北幹線道路である宇高西筋線の建設の着手を要望します。</p> <p style="text-align: right;">（意見提出人数 82人）</p>	<p>幹線道路や生活道路等の整備につきましては、長期総合計画の中のフィールド1 快適交流 1-2道路の整備の中で位置づけをされており、ご要望のありました宇高西筋線も含め、全市的な計画を考えております。</p> <p>地域の活性化、観光、地域経済の発展等に、道路の整備は重要なものであると考えておりますことから、今後も計画的に整備を行って参ります。</p> <p>なお、個別の計画につきましては、新居浜市都市計画マスタープラン等において、現在整備している路線の進捗状況や事業優先度、更には市の財政状況等を踏まえ、事業化の時期を検討して参ります。</p>
2	<p>（フィールド5 教育文化）</p> <p>「国体」という言葉の記載について、国体の後には、必ず全国障害者スポーツ大会が開催され、オリンピックとパラリンピックのように、国体と全国障害者スポーツ大会はセットとして考えられているため、市民に意識づけするためにも「国体・全国障害者スポーツ大会」という記載にしていただきたい。</p>	<p>ご意見のとおり、平成29年度には愛媛県で、国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会が開催されることから、標記を「国民体育大会・全国障害者スポーツ大会」といたします。</p>

第五次新居浜市長期総合計画基本構想（案）・基本計画（案）に対する意見募集結果

<p>3</p>	<p>(フィールド5 教育文化)</p> <p>5-4 学校教育の充実</p> <p>教育の充実というものは、学校の先生が積極的に取り組まなければ推進できないと考えるが、この内容では先生がどのように学校教育の充実に関して取り組んでいくのかが読み取れない。行政は先生に対してどのようなことを期待するのか、また先生はどのようなことを取り組んでいくのかということを確認していただければ、わかりやすくなると思う。</p>	<p>教職員がどのようなことに取り組んでいくのかは、愛媛県全体に関わることもあり、他の計画にも記載されておりますが、新居浜市では、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進しており、教職員に対しても、それらを推進するための研修等を行っております。そのようなことから、長期総合計画の取組内容に、教職員の質の向上に関する事項を追記いたします。</p>
<p>4</p>	<p>(フィールド5 教育文化)</p> <p>5-7 スポーツの振興と競技力の向上</p> <p>全国規模大会の誘致が目標となっているが、指標を見ると、全国規模の大会やプロスポーツの開催数が増えたにもかかわらず、観客数は減っている。この指標を読み取ると、新居浜市民が全国規模の大会の誘致を望んでいるのか疑問である。指標を変更することも検討してはどうか。</p>	<p>平成28年度には、えひめ国体のプレ大会、29年度には、えひめ国体・えひめ大会本番が開催されるということで、指標の数値についても変化があると思われます。そうしたことから、今回の長期総合計画では現在の活動指標・成果指標で、目標値に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>5</p>	<p>(フィールド5 教育文化)</p> <p>「公民館」という記載がある箇所について、現在は公民館機能を持った交流センターもあるため、「公民館・交流センター」という記載にしてはどうか。</p>	<p>ご意見のとおり、交流センターも公民館としての機能を持つことから、記載を「公民館・交流センター」と変更いたします。</p>
<p>6</p>	<p>(フィールド5 教育文化)</p> <p>5-7 スポーツの振興と競技力の向上</p> <p>いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しむことができるということに関して、現状では、障がい者もスポーツを楽しめる施設環境についてはまだ整備が進んでいないように思われる。今後、総合運動公園構想や体育館</p>	<p>施設整備や新たな施設の建設の際には、誰もが人が使いやすい施設となるように、ご意見のあった内容を念頭に、計画の策定や事業を行ってまいります。</p>

第五次新居浜市長期総合計画基本構想（案）・基本計画（案）に対する意見募集結果

	<p>の整備、第六次長期総合計画の策定等の取り組み等の中でも、このようなことも含めて考えていただきたい。</p>	
7	<p>（フィールド5 教育文化）</p> <p>スポーツに関しては、障がいを持っている方でも、競技力を伸ばしていきたいと考えている人もいるし、楽しむためにスポーツをしている人、社会参加のために参加している人もいると思う。</p> <p>福祉センターは利用者が多く、利用したくてもできない人もいると聞いたことがあり、どのような目的の人でもスポーツを行えるように、公民館のバリアフリー化等、地域の資源生かして利用できるように、他の計画等にも盛り込んでいただきたい。</p>	<p>地域資源を生かして、多くの人が、様々な目的でスポーツを行えるよう、バリアフリー等の施設整備を今後も推進してまいります。また、他の計画策定時においても、様々な利用者やニーズがあることに留意してまいります。</p>
8	<p>（フィールド5 教育文化）</p> <p>5-4 学校教育の充実</p> <p>取組方針のところで、国際感覚を磨くための海外派遣事業の実施とあるが、重要なのはお互いの理解を深めるために、違いを知り、受け入れることであり、この派遣に関しても、もっと違いを知る事業にしていかなければならないと思う。</p> <p>貴重な体験であるため、海外へ行って良かっただけでなく、違いを体験し、何を感じて考えたか、そして日本に帰って、海外での体験を通じて、国、地域を見直していく事業に育てていかななくてはと思う。</p>	<p>現在、派遣後には事後研修会や、各学校で生徒の発表会を行っており、生徒一人一人が外国への理解（文化・経済・生活習慣・国民性）を深め、国際的視野の拡大を図りながら、他の生徒への啓発も行っております。今後もより有意義な事業となるように、事業を推進してまいります。</p>